



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社フジシールインターナショナル  
 コード番号 7864 URL <http://www.fujiseal.com>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) フジシールインターナショナル本部  
 マネージャー  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 岡崎 成子

(氏名) 菊池 淳美

TEL 06-6350-3278

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	39,096	1.8	4,174	14.3	4,342	18.7	2,893	24.6
29年3月期第1四半期	38,413	8.5	3,652	17.7	3,657	36.4	2,322	—

(注)包括利益 30年3月期第1四半期 2,151百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △682百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	50.79	—
29年3月期第1四半期	40.76	—

(注)当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	148,848	83,359	56.0	1,463.19
29年3月期	142,945	81,834	57.2	1,436.43

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 83,359百万円 29年3月期 81,834百万円

(注)当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	22.00	—	11.00	—
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	11.00	—	12.00	23.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成29年3月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮した場合の平成29年3月期第2四半期末の1株当たり配当金は11円、年間合計は22円となります。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	150,300	5.9	11,800	20.9	12,350	23.6	5,650	△0.2	99.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	60,161,956 株	29年3月期	60,161,956 株
② 期末自己株式数	3,190,824 株	29年3月期	3,190,764 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	56,971,191 株	29年3月期1Q	56,971,677 株

(注)当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高390億96百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益41億74百万円（前年同期比14.3%増）、経常利益43億42百万円（前年同期比18.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億93百万円（前年同期比24.6%増）となりました。

なお当社連結子会社（Pagoドイツ工場）における収益性改善のための経営合理化に伴う費用を特別損失として第2四半期以降に計上する見込みです。

（単位：百万円）

	平成29年3月期 第1四半期連結累計期間	平成30年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
売上高	38,413	39,096	1.8%
営業利益	3,652	4,174	14.3%
経常利益	3,657	4,342	18.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,322	2,893	24.6%
米ドル平均為替レート（円）	115.35	113.60	△1.5%
ユーロ平均為替レート（円）	127.15	121.05	△4.8%

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

	平成29年3月期 第1四半期連結累計期間	平成30年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率	現地通貨 増減率
<b>日本</b>				
シュリンクラベル	12,401	12,884	3.9%	—
タックラベル	2,919	3,253	11.4%	—
ソフトパウチ	3,266	3,562	9.1%	—
機械	1,811	1,369	△24.4%	—
医薬等受託包装	1,106	1,198	8.3%	—
その他	1,936	1,981	2.3%	—
売上合計	23,442	24,250	3.4%	—
営業利益	3,417	3,319	△2.9%	—
<b>米州</b>				
シュリンクラベル	6,179	6,463	4.6%	6.2%
その他ラベル	386	423	9.6%	11.3%
タックラベル	181	191	5.7%	7.3%
ソフトパウチ	329	462	40.2%	42.4%
機械	565	432	△23.5%	△22.3%
売上合計	7,642	7,973	4.3%	5.9%
営業利益	775	1,137	46.6%	48.9%
<b>欧州</b>				
シュリンクラベル	2,794	2,931	4.9%	10.2%
ソフトパウチ	251	205	△18.1%	△14.0%
機械	1,226	753	△38.6%	△35.5%
売上合計	4,271	3,890	△8.9%	△4.3%
営業利益	△136	△95	—	—
<b>PAGO</b>				
タックラベル	3,186	3,194	0.2%	5.3%
売上合計	3,186	3,194	0.2%	5.3%
営業利益	△452	△189	—	—
<b>アセアン</b>				
シュリンクラベル他	616	664	7.8%	9.5%
売上合計	616	664	7.8%	9.5%
営業利益	3	△15	—	—

(日本)

シュリンクラベルは飲料や乳業向けを中心に売上が増加し売上高128億84百万円(前年同期比3.9%増)、タックラベルは飲料や日用品向けが増加し売上高32億53百万円(前年同期比11.4%増)、ソフトパウチは食品や日用品向けが拡大し売上高35億62百万円(前年同期比9.1%増)、機械は売上高13億69百万円(前年同期比24.4%減)、医薬等受託包装は売上高11億98百万円(前年同期比8.3%増)、その他は売上高19億81百万円(前年同期比2.3%増)となりました。

その結果、日本全体の売上高は242億50百万円(前年同期比3.4%増)、また損益面では、売上高の増加や生産性の向上があったものの、生産設備を増設しております宇部工場等の減価償却費の増加及び売上増による諸費用の増加などにより営業利益は33億19百万円(前年同期比2.9%減)となりました。

(米州)

シュリンクラベルは飲料や日用品向けが増加し売上高64億63百万円(前年同期比4.6%増、現地通貨ベース6.2%増)、その他ラベルは売上高4億23百万円(前年同期比9.6%増、現地通貨ベース11.3%増)、タックラベルは売上高1億91百万円(前年同期比5.7%増、現地通貨ベース7.3%増)、ソフトパウチは売上高4億62百万円(前年同期比40.2%増、現地通貨ベース42.4%増)、機械は売上高4億32百万円(前年同期比23.5%減、現地通貨ベース22.3%減)となりました。

その結果、米州全体では売上高79億73百万円(前年同期比4.3%増、現地通貨ベース5.9%増)、また損益面では売上高の増加や生産性の向上などにより営業利益11億37百万円(前年同期比46.6%増、現地通貨ベース48.9%増)となりました。

(欧州)

シュリンクラベルは飲料や日用品向けが増加し売上高29億31百万円(前年同期比4.9%増、現地通貨ベース10.2%増)、ソフトパウチは売上高2億5百万円(前年同期比18.1%減、現地通貨ベース14.0%減)、機械は前年同期に売上が大きく伸びたものの今期は売上高7億53百万円(前年同期比38.6%減、現地通貨ベース35.5%減)となりました。

その結果、欧州全体での売上高は38億90百万円(前年同期比8.9%減、現地通貨ベース4.3%減)、損益面は営業損失95百万円(前年同期は営業損失1億36百万円)となりました。

(PAGO)

タックラベルは売上高31億94百万円(前年同期比0.2%増、現地通貨ベース5.3%増)となりました。損益面は売上の増加などにより営業損失1億89百万円(前年同期は営業損失4億52百万円)となりました。

(アセアン)

シュリンクラベルなどの販売が増加し売上高は6億64百万円(前年同期比7.8%増、現地通貨ベース9.5%増)となりました。損益面では先行投資に伴う費用の増加などにより営業損失15百万円(前年同期は営業利益3百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,488億48百万円となり、前連結会計年度末と比較し59億2百万円の増加となりました。

その主な要因は、現金及び預金が17億38百万円増加したこと、受取手形及び売掛金(電子記録債権を含む)が季節的な要因による売上高の増加で38億9百万円増加したこと、たな卸資産が10億72百万円増加したこと、有形固定資産が15億80百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は654億88百万円で、前連結会計年度末と比べ43億77百万円の増加となりました。これは、支払手形及び買掛金(電子記録債務を含む)が20億99百万円増加したこと及びその他流動負債が15億11百万円増加(主に配当源泉税の預り金が増加)したことなどによるものであります。

純資産合計は833億59百万円で、前連結会計年度末と比べ15億24百万円増加となりました。これは利益剰余金の増加22億66百万円及び為替換算調整勘定の減少11億29百万円などによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、34億75百万円の収入(前年同期は27億77百万円の収入)となりました。これは税金等調整前四半期純利益42億96百万円を計上し、減価償却費22億19百万円、仕入債務の増加額21億78百万円などによる収入と、売上債権の増加額41億81百万円及びたな卸資産の増加額13億11百万円、法人税等の支払額(又は還付額)23億50百万円などの支出によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、11億16百万円の支出(前年同期は38億75百万円の支出)となりました。これは、設備投資に伴う有形固定資産の取得による支出12億36百万円などによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億52百万円の支出(前年同期は11億28百万円の収入)となりました。これは、配当金の支払額6億26百万円などによるものであります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ15億11百万円増加の111億38百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月10日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,373,608	14,111,943
受取手形及び売掛金	33,791,615	36,125,140
電子記録債権	6,405,146	7,881,138
商品及び製品	7,506,302	7,141,236
仕掛品	2,682,478	3,752,507
原材料及び貯蔵品	5,441,888	5,809,565
繰延税金資産	1,053,630	1,211,828
その他	2,937,428	3,131,116
貸倒引当金	△212,054	△203,768
流動資産合計	71,980,045	78,960,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,254,260	22,741,388
機械装置及び運搬具(純額)	26,717,071	26,133,483
土地	5,409,191	5,372,437
リース資産(純額)	253,802	255,803
建設仮勘定	2,556,108	2,170,785
その他(純額)	1,377,034	1,313,127
有形固定資産合計	59,567,468	57,987,025
無形固定資産		
その他	1,657,096	1,592,950
無形固定資産合計	1,657,096	1,592,950
投資その他の資産		
投資有価証券	7,194,565	7,813,529
退職給付に係る資産	983,806	955,846
繰延税金資産	954,197	958,911
その他	684,572	653,574
貸倒引当金	△75,867	△74,396
投資その他の資産合計	9,741,274	10,307,466
固定資産合計	70,965,839	69,887,442
資産合計	142,945,884	148,848,150

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,696,563	15,631,130
電子記録債務	7,793,658	8,959,053
短期借入金	7,612,045	7,959,491
1年内償還予定の社債	5,000,000	5,000,000
1年内返済予定の長期借入金	750,000	500,000
リース債務	57,058	62,267
未払金	3,998,190	4,812,884
未払法人税等	1,441,560	927,964
賞与引当金	1,414,450	1,899,281
その他	5,789,199	7,300,337
流動負債合計	48,552,727	53,052,409
固定負債		
長期借入金	5,300,000	5,300,000
リース債務	135,506	134,220
繰延税金負債	3,065,108	2,981,885
退職給付に係る負債	3,893,034	3,853,062
その他	164,600	166,969
固定負債合計	12,558,250	12,436,137
負債合計	61,110,978	65,488,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,990,186	5,990,186
資本剰余金	6,302,089	6,302,089
利益剰余金	68,001,564	70,268,337
自己株式	△3,165,822	△3,166,007
株主資本合計	77,128,018	79,394,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,146,929	1,469,263
為替換算調整勘定	4,934,950	3,805,939
退職給付に係る調整累計額	△1,374,992	△1,310,204
その他の包括利益累計額合計	4,706,888	3,964,997
純資産合計	81,834,906	83,359,603
負債純資産合計	142,945,884	148,848,150



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	38,413,209	39,096,924
売上原価	30,474,561	30,398,148
売上総利益	7,938,648	8,698,776
販売費及び一般管理費	4,286,053	4,524,506
営業利益	3,652,594	4,174,270
営業外収益		
受取利息	540	4,305
受取配当金	10,570	29,934
持分法による投資利益	109,637	106,612
為替差益	—	33,894
その他	25,411	15,548
営業外収益合計	146,159	190,295
営業外費用		
支払利息	25,011	21,265
為替差損	115,811	—
その他	576	311
営業外費用合計	141,400	21,576
経常利益	3,657,353	4,342,988
特別利益		
固定資産売却益	28,285	4,447
特別利益合計	28,285	4,447
特別損失		
固定資産除売却損	2,885	51,341
特別損失合計	2,885	51,341
税金等調整前四半期純利益	3,682,754	4,296,094
法人税、住民税及び事業税	1,553,284	1,722,622
法人税等調整額	△192,629	△319,983
法人税等合計	1,360,655	1,402,638
四半期純利益	2,322,098	2,893,455
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,322,098	2,893,455

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	2,322,098	2,893,455
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61,952	322,333
繰延ヘッジ損益	△26,091	—
為替換算調整勘定	△2,849,159	△1,167,944
持分法適用会社に対する持分相当額	△295,370	38,932
退職給付に係る調整額	104,409	64,788
その他の包括利益合計	△3,004,259	△741,890
四半期包括利益	△682,160	2,151,565
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△682,160	2,151,565
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,682,754	4,296,094
減価償却費	2,045,612	2,219,519
のれん償却額	7,518	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,622	△2,439
賞与引当金の増減額(△は減少)	490,464	490,728
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	84,391	49,445
持分法による投資損益(△は益)	△109,637	△106,612
固定資産除売却損益(△は益)	△25,400	46,894
受取利息及び受取配当金	△11,110	△34,239
支払利息	25,011	21,265
為替差損益(△は益)	△21,773	△49,611
売上債権の増減額(△は増加)	△4,683,099	△4,181,224
たな卸資産の増減額(△は増加)	953,785	△1,311,207
仕入債務の増減額(△は減少)	1,997,010	2,178,228
未払金の増減額(△は減少)	△341,846	203,609
その他	957,161	2,007,615
小計	5,043,219	5,828,064
利息及び配当金の受取額	10,893	32,562
利息の支払額	△30,613	△34,579
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,246,033	△2,350,885
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,777,465	3,475,161
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,711,127	△1,236,760
有形固定資産の売却による収入	26,770	3,829
無形固定資産の取得による支出	△147,442	△79,363
投資有価証券の売却による収入	224	—
投資有価証券の取得による支出	△5,235	△7,200
貸付けによる支出	△5,438	△495
貸付金の回収による収入	10,097	5,026
補助金の受取額	—	200,000
その他	△42,857	△1,669
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,875,008	△1,116,633
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,434,138	140,150
長期借入金の返済による支出	△690,000	△250,000
自己株式の取得による支出	△83	△185
配当金の支払額	△598,202	△626,683
その他	△17,059	△16,031
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,128,792	△752,749
現金及び現金同等物に係る換算差額	△158,545	△94,568
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△127,295	1,511,210
現金及び現金同等物の期首残高	6,632,874	9,626,973
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,505,578	11,138,183

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントの概要

当社及び連結子会社は、シュリンクラベル・タックラベル・ソフトパウチ及び機械などを中心としたパッケージングの企画、提案、開発、製造及び販売等の事業を展開しております。

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているもので、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、当社の報告セグメントについては、「日本」、「米州」、「欧州」、「PAGO」及び「アセアン」の5つで報告セグメントを構成しております。

1. 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	23,151,297	7,593,642	3,993,618	3,073,996	600,654	38,413,209	—	38,413,209
セグメント間の内部 売上高又は振替高	290,992	48,509	278,189	112,240	16,019	745,951	△745,951	—
計	23,442,290	7,642,152	4,271,807	3,186,236	616,674	39,159,161	△745,951	38,413,209
セグメント利益又は 損失(△)	3,417,037	775,613	△136,227	△452,552	3,699	3,607,570	45,024	3,652,594

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額45,024千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。
2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	日本	米州	欧州	PAGO	アセアン	合計		
売上高								
外部顧客への売上高	23,951,348	7,806,698	3,497,106	3,176,942	664,827	39,096,924	—	39,096,924
セグメント間の内部 売上高又は振替高	299,170	167,155	393,051	17,077	—	876,454	△876,454	—
計	24,250,519	7,973,853	3,890,157	3,194,020	664,827	39,973,379	△876,454	39,096,924
セグメント利益又は 損失(△)	3,319,475	1,137,367	△95,388	△189,604	△15,062	4,156,786	17,483	4,174,270

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額17,483千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。
2. 報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

当社連結子会社における収益性改善のための経営合理化について

当社の平成29年5月2日開催の取締役会決議に基づき、スイスに本社を置くPAGOグループのドイツ拠点であるPago Etikettiersysteme GmbH (Pagoドイツ工場)は、「労使協議会(ワークカウンシル)」において協議の結果、平成29年7月4日に退職条件などについて大筋の合意をいたしました。

なお、人員削減など経営合理化に伴う費用については、第2四半期以降に発生する予定であります。

※平成29年5月2日開催の取締役会決議の内容

1. 内容

平成27年から収益性改善を目的としたリバイバルプランを実施してまいりましたが、競合の再編など外部環境が著しく変化したことから、更なる人員削減(100人程度)などを含む抜本的な経営合理化を実施いたします。

2. 連結業績への影響

人員削減など経営合理化に伴う費用約20億円を、平成30年3月期連結業績に特別損失として計上する見込みであります。

なお、当該連結子会社の決算日は連結決算日と異なっており、当第1四半期連結累計期間においては同社の平成29年3月31日に終了した四半期累計期間の財務諸表を連結しているため、当該事項を重要な後発事象として記載しております。

以 上